

# 令和2年度 第1回 民間取組等と連携した自然環境保全 (OECM) の在り方に関する検討会

日時：令和2年12月23日(水) 10:00～12:00  
場所：WEB会議

## 議 事 次 第

1. 開会
2. 議題
  - (1) OECM とは
  - (2) 生物多様性の保全に資するような民間等による保全の例
  - (3) 今後の検討の進め方
3. 閉会

### 資料一覧

第1回検討会 議事次第  
第1回検討会 出席者名簿

資料1 検討会設置趣旨

資料2 OECM について

資料3 生物多様性の保全に資するような民間等による保全の例

資料3-1 事例紹介 (道家委員)

資料3-2 事例紹介 (葉山委員)

資料3-3 事例紹介 (三橋委員)

資料3-4 事例紹介 (関委員)

資料3-5 事例紹介 (住友林業)

資料3-6 事例紹介 (西廣委員)

資料4 今後の検討の進め方

参考資料1 自然環境保全基本方針 (令和2年環境省告示第29号)

令和2年度 第1回 民間取組等と連携した自然環境保全（OECM）の  
在り方に関する検討会

出席者名簿

民間取組等と連携した自然環境保全（OECM）の在り方に関する検討会 委員

氏名	所属・役職	出 欠
石井 実	地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所 理事長	出 席
一ノ瀬 友博	慶應義塾大学 環境情報学部 教授	出 席
佐藤 留美	特定非営利活動法人 Green Connection TOKYO 代表理事	出 席
竹ヶ原 啓介	株式会社 日本政策投資銀行 執行役員	欠 席
土屋 俊幸	東京農工大学 名誉教授	出 席
広田 純一	特定非営利活動法人 いわて地域づくり支援センター 代表理事	出 席
藤倉 克則	国立研究開発法人 海洋研究開発機構 地球環境部門 海洋生物環境影響研究センター センター長	出 席
渡辺 綱男	国連大学 サステイナビリティ高等研究所 シニアプログラムコーディネーター	出 席

(五十音順、敬称略)

OECM 勉強会 委員（オブザーバー）

氏名	所属・役職	出 欠
関 健志	公益財団法人 日本生態系協会 専務理事	欠 席
道家 哲平	国際自然保護連合 日本委員会 事務局長	出 席
西廣 淳	国立環境研究所 気候変動適応センター 気候変動影響観測・監視研究室 室長	出 席
葉山 政治	公益財団法人 日本野鳥の会 自然保護室長	出 席
原口 真	MS&AD インターリスク総研株式会社 リスクマネジメント第三部 フェロー	出 席
三橋 弘宗	兵庫県立大学 講師	出 席

(五十音順、敬称略)

民間取組等と連携した自然環境保全（OECM）の在り方に関する検討会 事務局

氏名	所属・役職
鳥居 敏男	環境省 自然環境局長
大森 恵子	環境省 大臣官房審議官
植田 明浩	環境省 自然環境局 自然環境計画課長
羽井佐 幸宏	環境省 自然環境局 自然環境計画課 課長補佐
山根 篤大	環境省 自然環境局 自然環境計画課 企画係長
中澤 圭一	環境省 自然環境局 自然環境計画課 生物多様性戦略推進室長
	いであ(株)
(その他環境省関係課室参加者は記載を省略)	

民間取組等と連携した自然環境保全（OECM）の在り方に関する検討会 関係省庁オブザーバー

文部科学省、文化庁、農林水産省、林野庁、水産庁、国土交通省